

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報						
組織名・所属	ケイ・コンソナンス					
役職	主宰					
氏名	前田 香保里	ふりがな	まえだ かほり	生年月日	1958年3月14日	
連絡先	住所	〒				
	電話		携帯電話		メールアドレス	kconsonance@gmail.com
2. 経歴・取組内容、取組分野等						
主な経歴・受賞歴	<p><経歴></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ANAの元客室乗務員。国内線乗務をはじめ、国際線就航当初から国際線を主として約28年間乗務。その他、客室乗務員の教育訓練、顧客対応、安全管理及び機内品質管理、機内サービス企画、機内備品調達等を歴任。 ◆(株)ANA総合研究所にて、自治体・企業セミナーを実施すると共に大学生向けの講師を担当。大学・短大での教育多数。 ◆総務省 地域力創造アドバイザー（地域人材ネット登録） ◆総務省 ふるさと創り大賞審査員（H26～29） <p>現在はフリーで企業研修等を担当。</p> <p>資格 ; 精神保健福祉士、シニア産業カウンセラー</p>					
主な取組内容、実績等	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域再生マネージャーとして、 <ul style="list-style-type: none"> ・地域のもてなし力を高める為、地元の旅館／ホテルを一同に会した接遇訓練を実践。回数を重ねるにつれ、ホテル間の枠を超えて地域の人の繋がりが芽生えた。 ・「阿蘇deスイーツ巡り」(阿蘇市)という、スイーツを求めて町を回遊する観光客を増やす仕組みを考案。地域の人が自らチケットの作成やパンフレットの構成、店舗との調整を行うように変化させている。チケット売り上げ枚数が増加しており、地域全体が新しい仕組みを育てていこうという機運を高めた。（7回：4年目まで継続） ・「こぼやしスイーツ フルーツめぐり」(宮崎県小林市)という地元のフルーツとスイーツをテーマに楽しめる企画を実施。 ・次世代の観光人材を育成する為、インターンシップの受け入れを実践。（阿蘇市、秋田県にかほ市） ◆その他、自治体でのおもてなしに関するセミナー実績は千葉県、北宗谷地域、宇和島市等。 					
取組分野	○	1	観光振興	◎	7	住民参加・協働
		2	産業振興		8	イベント交流
		3	過疎地域・限界集落の振興		9	食品流通
		4	中心市街地活性化		10	環境
		5	まちづくり景観		11	NPO・ボランティア
	○	6	農林水産品の開発・ブランド化		12	その他()
3. 関連ホームページ						
名称			アドレス			

4. ふるさと財団での実績	
外 活 部 用 専 助 門 成 家	◆2014年度 宮崎県小林市「シティセールス推進事業 ～ チョウザメを核とした小林市の認知度アップによる移住・交流人口の増加～」 ◆2011～2012年度 熊本県阿蘇市「阿蘇市観光戦略づくり」
外（ 部 短 期 専 門 診 家 断 派 ） 遣	◆2018年度 群馬県館林市 ◆2016年度 和歌山県由良町 ◆2011年度 山口県岩国市
地 域 再 生	◆2015年度 佐賀県 セミナーテーマ:「持続可能な地域をつくる」
そ の ほ か	

5. 財団報告書	
名称	アドレス
平成30年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chiikisaiseihoukoku.pdf
平成28年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28_chiikisaisei_houkokusyo.pdf
平成27年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyouhoukokusyo.pdf
平成26年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26jigyouhoukokusyo.pdf
平成24年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/1-H24-shinchiiki-houkokusyo.pdf
平成23年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiikisaiseiM-houkokusho.pdf

6. 写真・ひとことPR	
	<p><ひとことPR></p> <p>地域が持続的に元気になるためには、様々な視点・力が必要であり、その地に住む人・生活する人々の存在と活動が不可欠ですが、まだ男性目線からのものが多いように感じます。地域でセミナー等を開催すると、9割が男性の参加者なのはどうしてでしょうか。その土地に受け継がれた風習、日常の手仕事、食の文化を守り、楽しんでいる人々は必ずいますが、その多くは女性がその担い手となっていると思います。その土地ならではの、癒される場所、景色や雰囲気、郷土菓子等、実はとても魅力的な存在かもしれません。今活動されている方々、埋もれている魅力を知っている人、元気な女性の視点、感性、新しい発想、たくさんの方々と一緒に、埋もれている宝を発掘する喜びを共有したいと思っています。</p> <p>地域の魅力と人の力が調和し、住んでいる人こそがしみじみと魅力を感じる地域づくりを目指します。いつもの場所を特別な場所に、いつもの食をその土地ならではの限定グルメにしていきませんか。</p>